

校長雑感 ～ 一人ひとりの頑張りを感じた学習発表会 ～

運動会終了後からの短い期間の中、実行委員を中心にしながら進めてきた学習発表会。当日は、自分の役割を自覚し責任をもって果たす姿、一人ひとりの頑張る姿を見ることができた学習発表会でした。練習や準備の中では、うまくいかないことも多くあり、ひとつのものをみんなで創る難しさも感じたことと思いますが、それを克服し、乗り越えたときの面白さや達成感もこの学習発表会で感じることはできたのではないのでしょうか。

私の主張では、学年代表の3名の生徒が、社会問題に目を向け、自分の考えを発表してくれました。最初の発表ということで、緊張していたと思いますが、それを感じさせない堂々とした発表でした。この発表に先立ち9月中旬に行われた各クラスでの意見文発表会でも、社会問題や身のまわりの問題、日常生活で気になることなど、一人ひとりが日頃感じている自分の考えを伝え、お互いの考えに触れる有意義な時間を持つことができました。

各学年の発表では、学習を通して学んだことや日常にある問題などをテーマとして発表してくれました。

1年生は、「MADE IN AWAKURA を世界へ」というテーマで、村の特産品などについて調べ、広く知ってもらうための手段を考え、発表してくれました。ここをスタートとして、これからさらに探究していく活動が楽しみに感じました。発表の様子も堂々としていました。

2年生は、「いじめ」をテーマとした創作劇でした。最後のメッセージにもあったように、「軽い気持ちでしたことが取り返しのつかないことになる」、「周りに流されず自分の意志で行動しよう」、「黙っていても何もかわらない」、「一言で傷つく人、反対に救われる人がいる」など、劇を通して考え、伝えたかったことをこれからも意識し、さらにお互いが成長し合える集団、そして今後学校を引っ張る存在となることを期待しています。

3年生は、「多様性」をテーマに、LGBTQ について知ってもらい、考える機会にしたいという思いで、創作した劇でした。お互いの考えや価値観の違いを理解する大切さ、個性や多様性を理解し、一人ひとりが安心して生活できる社会の実現について考える機会となりました。3年生らしい工夫した演出も良かったです。

オーストラリア研修報告では、現地に行ったからこそ分かった文化の違い、お互いを理解し合うためのコミュニケーションの大切さなどを、英語を活用して伝えてくれました。合唱では、音楽での授業はもちろん、朝の時間も使い練習してきました。多くの人の前で緊張もあったと思いますが、みなさんの歌声、合唱はとてもきれいでした。

校舎2階に展示した数多くの作品からは、これまでの教科や行事、部活動を通しての学びやそれぞれの努力を感じとることができました。

一人ひとりの頑張りで成功した学習発表会でしたが、これからの生活においても、一人ひとりの良さや可能性を様々な場面で発揮し、互いに認め合い、互いに成長してほしいと願います。

結びに、当日は早朝より保護者、地域の皆様にご観覧いただき、盛大に学習発表会を行うことができましたこと、誠にありがとうございました。生徒たちにとってもよい励みになったことと思います。今後とも、教育活動へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

生徒会選挙 10月1日

新生徒会役員に立候補した7名の立会演説会と投票が行われました。新役員の皆さんの今後の活躍を期待します。



ふれあい体験 10月2, 22日

3年生が幼稚園児たちといっしょに遊びながら、よりよい関わり方について考えました。11月には乳児とのふれあい体験も計画しています。



国際交流 10月10, 11日

オーストラリアの Mater Dei Catholic College の生徒24名が西粟倉中学校を訪問し、交流を深めました。



学習発表会 10月26日

各クラスのステージ発表、全校合唱、意見文発表、オーストラリア研修の報告、展示など、それぞれ準備してきたことを堂々と発表できました。

